

にしさいたま ちゅうおう

病
む人
に心の通
う
質の高い医療
を目指します

Vol. 82

2026年1月



Topics

- 01 令和8年ご挨拶
- 02 新任職員
- 03 入間航空祭
- 04 中学生職場体験
- 05 国立病院総合医学会
- 06 カスタマーハラスメント
に対する基本方針
- 07 地域医療連携情報交換会
- 08 X線透視撮影装置の更新
- 09 子ガモ通信
- 10 外来診療担当表
- 11 ご案内



第79回 The 79th Annual Meeting of Japanese Society of National Medical Services

国立病院総合医学会 in 金沢

輪・環、そして和

—未来への「わ」の創成—

01 令和8年ご挨拶

Greeting for the New Year

みなさま、新年明けましておめでとうございます。初春のお慶びを謹んで申し上げます。

さて昨年は物価高に悩まされ続けた厳しい一年でありました。2025年の「今年の漢字」が公益財団法人日本漢字能力検定協会によって12月12日に発表され「熊」に決定しましたが、「高」も「米」に続き第三位になりました。医師が選ぶ医学界今年の漢字は第一位が「赤」、第二位は「高」、以下「貧」、「減」、「苦」と続き、医療機関の経営が非常に厳しいものであったことを裏付ける形となりました。自治体が経営する公立病院事業全体の2024年度の経常収支は、過去最大となる3952億円の赤字、赤字となった病院の割合も83%と過去最大でした。当院が属する国立病院機構は全国に140の病院を運営しておりますが、やはり375億円の赤字であり84%にあたる118病院が赤字となりました。

この影響を受け国立病院機構は2025年度のベアを見送る決定をし、物価高に悩む職員にとって非常につらい事態となりました。年間約3000台の救急車を応需し、ほぼ毎日と言っても過言でない小児二次救急体制をしき、地域医療支援病院として西部医療圏に日々貢献しようとしている職員方に大変申し訳なく思っています。ただし一方でこのような状況にありながらも、黒字経営を維持している病院が一定数あることも事実です。当院も現在の問題点を抽出し、改善すべきところは積極的に対応していく必要があります。同時に経営の良い病院の見習うべき点を取り入れていくことも大切です。現在毎月、各診療部の部長とディスカッションする場を設け、意見交換を行っています。当院の経営、職場環境が良くなるよう努力していきます。

読売新聞の「時代の証言者」のコーナーで數学者の秋山仁氏が担当されていた時、米国の詩人・思想家であるラルフ・エマーソンの言葉を紹介されておられました。「幸せは香水のようなもの。人に振りかけると自分にもかかる」(Happiness is a perfume you cannot pour on others without getting a few drops on yourself.)。わたしたち西埼玉中央病院の職員は一丸となり、患者さんとそのご家族が笑顔になり、幸せになって頂けるよう努力していく所存です。そのことが私たちの幸せにつながると信じて…。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

国立病院機構 西埼玉中央病院
院 長

おむら のぶお
小 村 伸 朗

Happiness is a perfume you cannot pour on others without getting a few drops on yourself.

わたしたち西埼玉中央病院の職員は一丸となり、患者さんとそのご家族が笑顔になり、幸せになって頂けるよう努力していく所存です。そのことが私たちの幸せにつながると信じて…。



整形外科医師 五十嵐 淳

このたび令和8年1月より赴任いたしました、整形外科の五十嵐淳と申します。骨折や関節疾患を中心に、地域の皆さまが安心して治療を受けられる医療を心がけてまいります。丁寧な説明と安全な診療を大切にし、信頼される医師を目指します。どうぞよろしくお願ひいたします。

整形外科医師 鈴木 涼太

令和8年1月から西埼玉中央病院整形外科に赴任した鈴木 涼太と申します。東京慈恵会医科大学を卒業後、川崎市立川崎病院で初期研修を行い、母校の整形外科に入局致しました。東京慈恵会医科大学附属病院、葛飾医療センター、柏病院、神奈川リハビリテーション病院、東京都立豊島病院での勤務を経て、当院にご縁をいただきました。

患者様の痛みに寄り添い、信頼される医師を体現できるように、精進して参ります。病院関係者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

外科医師 力石 健太郎

東京慈恵会医科大学外科学講座の力石 健太郎（ちからいし けんたろう）と申します。西埼玉中央病院ではおよそ8年ぶりの勤務となります。

消化器外科を専門としております。胃癌や大腸癌などの悪性疾患から、胆石症、虫垂炎や腸閉塞などの良性疾患を中心に、痔核や直腸脱などの肛門疾患、さらには鼠径ヘルニアや腹壁瘢痕ヘルニアなどの腹壁疾患まで幅広く診療いたします。これまで腹腔鏡手術を中心に学んできましたので、当院でも腹腔鏡を用いた低侵襲な手術を提供したいと思っております。また、手術だけでなく、内視鏡検査や化学療法まで幅広く消化器疾患の診療に携わることができることを大変嬉しく思っております。各診療科の垣根が低いことも当院の特徴だと思っておりますので、私を窓口にして様々なことをご相談いただければ幸いです。

大学病院に負けない質の高い医療を提供できるよう日々精進いたします。何卒よろしくお願ひいたします。



03 入間航空祭

Iruma Air Show

11月3日に入間航空祭が開催されました。現地では航空機の展示飛行、航空自衛隊の各装備品展示等、様々な催し事があります。当院（所沢市若狭）から航空自衛隊入間基地へは約5kmの距離。さすがに会場の熱気までは伝わりませんが、空に目を向ければ、「ヒューン！」「ゴオオオ！」と響き渡るエンジン音とともに青空を切り裂くブルーインパルスのアクロバット飛行が視界に飛び込んできます。（写真は管理棟4階から撮影）



04 中学生職場体験

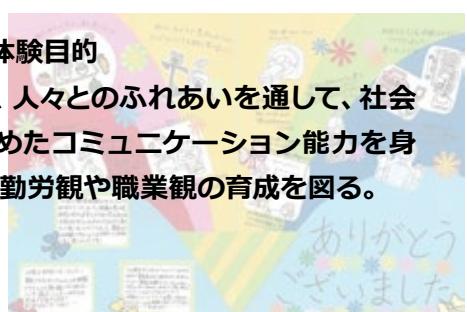
Workplace Experience

10月7・8・9日に所沢市立北野中学校の学生3名、12月11・12日に所沢市立狭山ヶ丘中学校の学生5名による中学生職場体験を行いました。皆さん一生懸命話を聞いていただけるため、ついついスタッフも熱が入ってしまいました。朝から夕方まで体験していただき、ヘトヘトになったことでしょう。



北野中学校（左）-体験目的

地域とのふれあい、人々とのふれあいを通して、社会性や異世代間も含めたコミュニケーション能力を身につけるとともに、勤労観や職業観の育成を図る。



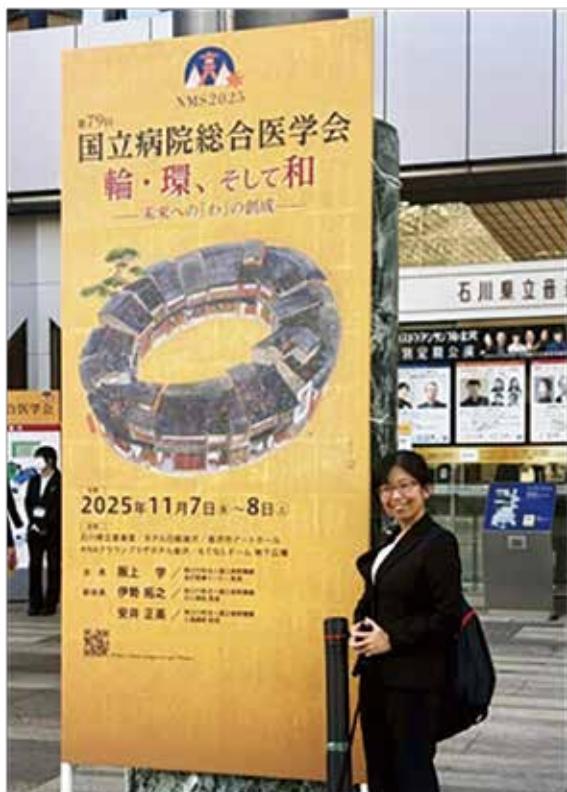
狭山ヶ丘中学校（右）-体験目的

「働くことの意味」「大変さ」を実感し、これからの自分自身の生き方を考える機会とする。社会のマナー（あいさつ、言葉遣い、人に接する態度、勤務態度など）を学ぶ。事業所や地域の方と出会い、ふれあいながら人間関係の大切さや机上だけでは学べない様々なことを学ぶ。



05 国立病院総合医学会

Meeting of Japanese Society of National Medical Services



11月7・8日の2日間にわたって「第79回国立病院総合医学会 in 金沢」が開催されました。

今年度のテーマは、「輪・環、そして和 一未来への「わ」の創成」。最初の「輪」には、多職種連携やチーム医療、地域連携の推進の意味や令和6年能登半島地震において全国のNHO病院が支援に入った輪島の輪の意味、2つ目の「環」には、我々をとりまく職場環境改善や働き方改革の意味、3つ目の「和」には、日本人としての誇りであるなごみの心や行動をあらわしています。

全国の国立病院機構、国立高度専門医療研究センター、国立療養所等の施設から約6000名の職員が集い、シンポジウム(30題)、講演(84題)、学生フォーラム(2回)、ポスター発表(238テーマ約1600題)等が行われました。

また、医療スペシャリストや著名人による4題の特別講演や3題の特別企画もあり、会場は活況を呈しました。

実施詳細(学会専用HP)はコチラ ⇒



当院からは19名が参加、河原 秀次郎(院長補佐・外科部長)氏による講演「進行直腸癌術前検査としてのSagittal view CT image の有用性について」、松本 年史(主任臨床工学技士)氏によるシンポジウム「危機的状況のなか組織の活性化を再考する～国立病院機構臨床工学部門における人材活性化のこれから～」が行われ、ポスターセッションでは多職種から10題の登録を行い、倉澤 明子(外来看護師)氏の「採血室における外来看護師の接遇改善の試み」がテーマ毎のベストポスター賞に選出されました。



次回(第80回)開催

会期: 2026年11月6日(金)・7日(土)

会場: 神奈川県 パシフィコ横浜

会長: 国立病院機構 横浜医療センター

院長 宇治原 誠

副会長: 国立病院機構 東京医療センター

院長 小林 佳郎

副会長: 国立病院機構 高崎総合医療センター

院長 小川 哲史



事務局: 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター内
〒245-8575 神奈川県横浜市戸塚区原宿3-50-2

運営事務局: 株式会社コングレ内
〒103-8276 東京都中央区日本橋3-10-5
オフィードパークビルディング
TEL: 03-3510-3701 / FAX: 03-3510-3702
E-mail: 80nms@m.congre.co.jp



<https://www.congre.co.jp/80nms/>

06 国立病院機構カスタマー ハラスメントに対する基本方針

このたび国立病院機構では、カスタマーハラスメントに対する基本方針が策定されました。

Fundamental
Policy

国立病院機構は、患者さんやご家族等に対して真摯に対応し、信頼、期待に応えることで、より良い医療サービスの提供を心がけています。

一方で、患者さんやご家族等からの要求、言動の中には、職員の人格を否定する言動、暴力、セクシュアルハラスメント等、職員の尊厳を傷つけるものや、職員からの適正な指示の無視やルール違反等、健全な病院運営を阻害するものがあります。

こうした社会通念に照らして著しく不当である行為は職員の就業環境を悪化させるだけでなく、安全・安心な医療サービスの提供に深刻な悪影響を及ぼす重大な問題です。

職員がこれらの行為を受けた際は、上長等に報告・相談の上、場合によっては警察への通報等の必要な措置を講じるなど、毅然とした態度で組織的に対応してまいります。

わたしたちは、職員の安全な就業環境を確保することで安心して業務に取り組むことが可能となり、ひいては患者さんやご家族との関係性をより良いものとすることにつながると考えています。

円滑で良好な診療環境維持に向けて、皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



National
Hospital
Organization

独立行政法人国立病院機構 理事長



関連 HP はこちら

厚生労働省

あかるい職場応援団







11月27日、地域連携を一層深めるため「第20回地域医療連携情報交換会」を開催。

日頃お世話になっております、医療機関の先生方を始めとした方々をお招きさせていただきました。地域医療連携をより良い方向にするための意見交換の機会にさせていただければと願っております。

ご多用の折に、ご臨席賜りました皆様に心から御礼申し上げます。

素敵な場所と特別なご料理をご用意いただいたマーケットテラスの皆様にも大感謝。

07

地域医療連携情報交換会

Information Exchange Meeting



■場所

マーケットテラス 所沢駅
グランエミオ所沢 3F

■プログラム

開会の挨拶
病院長 小村 伸朗
乾杯の発声
副院長 橋本 浩一
診療科紹介
各診療部長、診療医長
所沢医師会会長ご挨拶
会長 赤津 拓彦
意見交換等
閉会の挨拶
副院長 石井 賢治

08 X線透視撮影装置の更新

X-ray fluoroscopy system

12月からキヤノンメディカルシステムズ社製の据置型デジタル式汎用X線透視診断装置「Astorex i9 ASTX-I9000」を導入しました。

「Astorex i9」は、省スペースにてワイドな観察範囲を可能とした多目的寝台と画像処理装置「i-DR」によって、泌尿器科や消化器内科をはじめとした多目的検査へ対応が可能となっています。また、独自のリアルタイム画像処理技術である「octave i」によってパルス透視のフレームレートに関わらず、高画質と低線量の両立が可能で、天板や映像系の機械的な動作を行うことなく透視中に視野移動をすることができる「i-fluoro」によって術者の安全な手技をサポートしてくれるため、当院の様々な診療科の医療ニーズにも応えてくれます。



※ 写真：キヤノンメディカルシステムズ社資料 デジタルX線TVシステムAstorex i9

09



子ガモ通信は西埼玉中央病院附属看護学校の模様を定期的にお知らせするページです。西埼玉中央病院の池に毎年遊びに来るカルガモから由来しています。

バスツアー＆ハンドベル

Nursing School

勉学の狭間、11月14日に2年生28名と教員3名による埼玉県内NHO病院（埼玉病院、東埼玉病院）への進路選択に向けた見学バスツアーを企画（左）。12月28日には、全校生によるハンドベルと歌のコンサートを当院病棟内で入院患者さんへ披露しました（右）。



10 外来診療担当表

Medical Doctor Table

2026年1月26日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金
内科	初診	総合診療内科	休診	木村 一生 (3・4週)	木村 一生	休診
		内科一般	交替制	交替制	交替制	交替制
		代謝・内分泌	藤崎 牧子	菅沼 由佳(第1・3週) 塩原 望実(第2・4週)	菅沼 由佳	塩原 望実 藤崎 牧子(交代制)
		消化器	根岸 道子	秋田 みゆき	二上 敏樹	富永 崇徳
		循環器	小山 達也	岩上 慎也	吉野 拓哉	検査日
	再診	呼吸器			喜多 秀文 (午前・第1・3週)	劉 楷(午前)
		代謝・内分泌	島田 崇弘・ 椎名 友紀子 (午前 交代制) 菅沼 由佳(午後)		菅沼 由佳 (午後・予約 第1・3週) 塩原 望実(午後)	成宮 学(午前) 藤崎 牧子(午後)
		消化器	秋田 みゆき	廣瀬 克哉 根岸 道子(予約) 根岸 正史(1・2週)(予約・紹介)	根岸 正史	富永 崇徳(午後)
		循環器	吉野 拓哉	橋本 浩一	小野寺 達之	検査日
			高橋 弘武			
		呼吸器	橋本 浩一		喜多 秀文 (午前・予約 第1・3週) 林 俊成 (午前・予約 第2・4週)	劉 楷(午前)
		特殊			仙石 錠平(神経内科) (午前 紹介・予約制)	成宮 学(肥満症) (午前 紹介・予約制 第2・4週)
小児科	初診 再診 (午前)	浅野 貴子	瀧沢 裕司	肥沼 淳一	小穴 慎二	瀧沢 裕司
			肥沼 淳一		藤永 英志	
		小穴 慎二	長谷部 衣紅	持田 純	佐古 周平	持田 純
	予約 (午後)	藤永 英志 (健診・フォローアップ) 浅野 貴子 (V C G) 小穴 慎二(循環器)	瀧沢 裕司(神経 第2週) 肥沼 淳一(アレルギー) 持田 純(アレルギー)	瀧沢 裕司(神経) 肥沼 淳一(アレルギー) 小澤 紗子 (内分泌・第2・4週)	浅野 貴子(腎臓) 藤永 英志(健診・予防接種) 藤川 真之介(退院フォロー)	
外科	一診	藤井 聖矢	力石 健太郎	藤井 聖矢	力石 健太郎	山澤 海人
	三診	山澤 海人	平林 剛	小村 伸朗	平林 剛	河原 秀次郎
	午後		黒部 仁 (小児外科 第2・4週) (予約・紹介)			
整形外科	初診	吉田 衛・鈴木 涼太 ・五十嵐 淳(交替制)	黒川 泰佑	休診日(手術日)	山元 駿	船井 充
	再診・紹介新患 (予約制)	山元 駿	笛 哲彰		黒川 泰佑	吉田 衛
			船井 充		五十嵐 淳	井上 雄(第1・3週)
		吉田 衛	鈴木 涼太			
脳神経外科	初診・再診	山田 日出雄(午前)	若松 武志(午前)	山田 日出雄 (午前・第1・3週) 担当医(午前・第2・4週)	山田 日出雄(午前)	山田 日出雄(午前)
泌尿器科	初診	饒村 静枝	休診日 (手術日)	朝隈 純一	新地 祐介	尾島 健一郎
	再診	朝隈 純一 饒村 静枝		尾島 健一郎	高橋 英二 尾島 健一郎(予約・午後)	朝隈 純一
産婦人科	初診	中司 匠哉	岩橋 秀樹	吉野 明博(第1・3週) 齊藤 恵子・中司 匠哉 (第2・4週 交代制)	齊藤 恵子	石井 賢治(第1・3週) 吉野 明博(第2・4週)
	再診	石井 賢治 岩橋 秀樹	中司 匠哉 石井 賢治(午後)	岩橋 秀樹(午後)	吉野 明博	齊藤 恵子
		中司 匠哉(午後) 岩橋 秀樹	吉野 明博	石井 賢治	齊藤 恵子	吉野 明博
	特殊外来 (予約)		吉野 明博 中司 匠哉 (子宮脱・尿失禁外来)	岩橋 秀樹(細胞診検査)	笛 秀典/中司 匠哉 (第2・4週 午後) (産科ハイリスク外来)	石井 賢治 (細胞診精査)
眼科	初診・再診	堀 邦子	堀 邦子		堀 邦子	堀 邦子
耳鼻科	※紹介・完全予約制	犬塚 紘理	溝上 大輔・中井 翼 (午前・一般)	齋藤 秀行(第1・3週) 鈴政 俊(第2・4週)	中平 光彦 (午前・一般)	瀧端 早紀 (午前・一般)
		渡部 高久	溝上 大輔 渡邊 輪 (午後・頭頸部腫瘍)	溝上 大輔(午後:術前検査) 溝上 大輔・瀧端 早紀 (局所麻酔処置)	中平 光彦 (午後・一般)	長谷部 正之 (第1・3週 午後・一般)
看護外来		糖尿病療養指導 フットケア外来		リンパ浮腫 (第1~4週)	ストーマ外来 (午前)	

診療受付 月曜日 ~ 金曜日 午前8時30分 ~ 午前11時00分まで

診療時間 月曜日 ~ 金曜日 午前9時00分 ~ 午後5時00分まで

埼玉県所沢市若狭2-1671

独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院

TEL 04-2948-1111

《各種放射線検査・上部内視鏡の電話予約等のご案内》

地域医療機関の先生方から、放射線・内視鏡等の検査のご予約を電話でお取り頂けます。

当院で実施可能な放射線・内視鏡等の検査について、患者さんの手続きおよび待ち時間等の負担の軽減を図ります。

検査が終了した時点で診断結果を的確にご報告いたします。

■提供できる検査項目

・放射線

CT	MRI、MR アンギオ、MRCP
MRI	骨、腫瘍、甲状腺、レノグラム、脳 SPECT、心臓 SPECT（負荷なし）
RI	
骨密度測定	

- ・脈波伝播速度
- ・頸動脈エコー

■お申し込み方法

下記までお電話をお願い致します。担当係が迅速に対応させて頂きます。

放射線科受付
電話 04-2948-1111 (内線 2522)
FAX 04-2948-2118
【地域医療連携室】
電話 04-2948-1138 (連携室直通)
FAX 04-2948-2118



ご案内

●診療受付時間／8:30～11:00

●休診日／土・日・祝日及び年末年始

●当院の救急輪番日

内科・外科系 每週月・木曜日

小児科 每週月・木・金・土曜日
及び日曜夜間
第2・4・5日曜昼間

●当院への交通

- (1) 池袋駅より西武池袋線 急行で35分、小手指駅又は狭山ヶ丘駅下車徒歩20分
小手指駅南口より西埼玉中央病院行バス10分
(道路混雑状況による)
- (2) 狹山ヶ丘駅西口より、ところワゴン若狭ルート約12分 (西埼玉中央病院下車)

病院HP



看護学校HP



発行：西埼玉中央病院広報委員会